ホンジュラス定期報告（２０１６年５月）

２０１６年６月

在ホンジュラス日本大使館

１　内政

1. １日，メーデー行進の際，覆面集団が与党国民党本部に放火。国民党中央委員会は，今次放火はセラヤ・リブレ党党首及び同一派によるものと見なす旨のコミュニケを発出。セラヤ党首は，同放火によってリブレ党にもたらされる利益は無く，不当に責任転嫁されたと抗議。
2. ２日，ベルタ・カセレス環境保護・民族人権活動家殺害事件容疑者逮捕。
3. １２日，ホンジュラス対汚職無処罰支援ミッション（ＭＡＣＣＩＨ）設立合意書が官報掲載，発効。
4. １７日，最高選挙裁判所（ＴＳＥ）長官が交代。新長官はエリック・ロドリゲス判事。
5. ２８・２９日，国民党は大統領再選等に関するアンケートを同党支持者約１０万人に対して実施。これに対し，自由党は大統領再選反対に関するアンケートを実施。
6. ２９日，ロサ・デ・ロウルデス・パス・ハスラム元最高裁判事は，政府が推進するホンジュラス人女性のエンパワーメントを目的とするプログラム「シウダ・ムヘール」（当館注：エルサルバドルで開始した取組）の国家責任者に就任。
7. ３１日，ホンジュラス政府は，海外投資や観光，国産品を推進する政策である「マルカ・パイス（国家ブランド）」戦略の一周年記念イベントを開催し，イルダ・エルナンデス大統領府情報戦略大臣やマリベル・リエベルマン国家ブランド特任大使等が参加。

２　外交

1. ３～４日，エルナンデス大統領は，バイデン米副大統領主催米・カリブ・中米エネルギーサミット出席のためワシントンを訪問。
2. ４日，ホンジュラスとグアテマラが，ＳＩＣＡ事務局に対し，両国の税関統一に関する議定書を寄託。
3. ９日，アグエロ外務・国際協力省大臣代行は，コスタリカを訪問し，これまで実施してきたＳＩＣＡ加盟国外相との協議の一環として，ゴンサレス・コスタリカ外相と会談。
4. １２日，エルナンデス大統領は，コペンハーゲン・ファッション・サミット出席のためデンマークを訪問し，同サミットにて，２０/２０プログラムで強化されつつある繊維業の分野で，ホンジュラスを世界的ハブとして売り出したい旨プレゼン。海路では，ホンジュラスまで欧州から１４日，米から２．４日という地理的利点を強調。エルナンデス大統領及び同令夫人は，フレデリク・デンマーク王太子及びメアリー王太子妃と会談。
5. １５日，米在住ホンジュラス国民の一時的身分保障（ＴＰＳ）の１８ヶ月の再延長が決定。エルナンデス大統領は，１６日，大統領府にて開かれた記者会見で，オバマ大統領やニーロン在ホンジュラス米大使等関係者に対し，謝意を表明。
6. １７，１９日，アグエロ外務・国際協力省大臣代行は，ドミニカ共和国，ベリーズを訪問し，ナバロ・ドミニカ共和国外相，及び，シルベスター・ベリーズ外務次官と会談。ＳＩＣＡ加盟国外相会合を締めくくった。
7. ２０日，ジョンソン米国国家安全保障省長官が，ホンジュラスを訪問し，エルナンデス大統領と移民や両国間の安全保障・治安等をテーマに会談。
8. ２０日，アルゲタ最高裁長官が，ホンジュラス政府代表として，台湾新総統の就任式に出席。
9. ３１日～６月２日の日程で，マルコ・ルビオ米上院議員がホンジュラスを訪問し，社会経済，不法移民，治安等に関して，エルナンデス大統領，政府高官，市民社会組織と会談。

３　経済

1. ９日，電力公社（ＥＮＥＥ）は，５月１日からの電力料金の値上げの先送りを決定。ＥＮＥＥが提案する電力料金の０．０３米ドルの値上げの妥当性等について，電気エネルギー規制委員会（ＣＲＥＥ）による精査を経て，実際の値上げは本年６月頃に開始の見込み。
2. １０日，国会は，同日予定されていたパルメローラ国際空港建設・運営・維持管理事業に関するコンセッション契約の審議の中止を決定。同契約において，同国際空港の機能開始後９０日以内に首都に位置するトンコンティン空港を閉鎖する旨記載されており，野党国会議員等は，同閉鎖に反対。同日，エルナンデス大統領は，記者会見を通じ，トンコンティン空港の閉鎖回避を目的に，本件担当大臣に対し，契約内容の見直しを指示したと表明。
3. １１日，国家緊急事態システム（ＳＮＥ）（※注）の試運転が開始。同システムは，緊急通報用電話番号９１１番の受付・管理の他，首都に２，９００台，サンペドロスーラ市に３，０００台，ラ・セイバ市に１００台設置された監視カメラの管理，各関係機関との調整業務等を所掌。ＳＮＥの創設・運営にかかる経費は，治安税から捻出。（※注：ＳＮＥは，２０１５年９月７日付官報第３３，８２８号に掲載され発効した「国家非常事態システム法：９１１」に基づき，国家防衛安全保障審議会の外局として創設。ＳＮＥ国家局がＳＮＥを主管。ＳＮＥ国家局長は，ＣＯＰＥＣＯ長官。）
4. １３日，カップ・オブ・エクセレンス（スペシャリティーコーヒー品評会）の入賞者が発表。６月１６日に，上位に入賞した同種コーヒー豆がインターネットオークションにかけられる予定。
5. １８日，エルナンデス大統領は，１８歳から３１歳の若者の起業支援を目的とした「若者のための銀行プログラム」を発表。初期段階として，約６，０００人の若者に対す融資を目的に，総額４，０００万レンピーラ（２百万米ドル相当）を投入。融資最低額は１万レンピーラ（５００米ドル相当），金利は月１％（年１２％），返済期間は，運転資金を目的とした融資の場合１８ヶ月，機械投資向け融資の場合３６ヶ月。
6. １９日，国会は，中米地峡横断物流回廊（カナル・セコ）建設予定地の強制収用を可能とする政令案を可決。なお，強制収用に必要な補償金支払を目的としたＩＤＢによる融資が国会において承認済。
7. ＥＮＥＥの配電事業を落札したホンジュラス・エネルギー・コンソーシアム（ブラジルとホンジュラス資本）は，７月より，電力ロスの減少等に向けた活動を開始する予定。同企業は，２，８００～３，０００の職員を雇用予定。
8. ２３日，エルナンデス大統領は，クレジットカードの手数料率の上昇により多くの利用者が深刻な経済的問題を抱えている現状に鑑み，政府及び民間関係者と協議し，近日中に，クレジットカード法の改正案を国会に提出することを決定。国家銀行・保険審議会の本年３月の報告によると，ホンジュラスで使用されているクレジットカードの数は８２２，２７８枚，発行機関数は１１で，内４機関がカード全体の８０％を発行。レンピーラ建ての手数料率は２６～７４％，ドル建ては１７～４９，９％。２０１３年６月５日に施行したクレジットカード法改正以降，手数料率は上昇傾向。
9. ２４日から２７日，ホンジュラスにおいて，本年末の署名を目的に，第４回中米・韓国ＦＴＡ交渉会合が開催。韓国側は，Ｙｅｏ　Ｈａｎ　Ｋｏｏ韓国産業通商資源部ＦＴＡ政策室長を団長とした代表団，中米側は，各国通商担当副大臣が参加。
10. ２４日，ホンジュラス産メロンの日本への輸出が解禁。２６日，メロンを積んだ最初のコンテナが日本に陸揚げ。
11. ２６日，セラト財務大臣は，ホンジュラスの税制改革を目的としたＩＤＢによる総額２，７００万米ドルの融資に関し，６月の第１週に，第１回目の支払として６百万米ドルが支払われ，内３０万米ドルは解雇された国税庁職員の退職金支払に，残りは新たに創設予定の歳入管理庁（ＳＡＲ）の職員雇用経費に使用予定の旨発言。解雇された国税庁職員約１，５００人の退職金支払いには１，２８０万米ドルが必要とされ，現在までに８８３人に対し，約１，２５０万米ドルの支払いが完了。ＳＡＲの創設には４，０００万米ドルが必要とされ，内２，７００万米ドルはＩＤＢによる融資，残りの１，３００万米ドルはホンジュラス政府が負担。５月中旬，ホンジュラス政府は，ＩＤＢに対し，ＳＡＲの職員選出及び雇用契約業務を委託するコンサルタントの傭上に必要なＴＯＲを提出。
12. ３１日，ホンジュラス民間企業連合（ＣＯＨＥＰ）と政府関係者は，グアテマラとの税関統一の進捗等につき協議。グアテマラとの税関統一については，本年１１月に試験的導入を開始し，来年第１四半期に導入完了の見込み。
13. ムーディーズ社がホンジュラス国債の格付けを「Ｂ３＋」から「Ｂ２＋」に格上げ。
14. 世界銀行が毎年発表している報告書「ビジネス環境の現状２０１６」において，ホンジュラスは，１８９カ国中，前年の１１５位から１１０位に改善。同報告書によると，ホンジュラスは，コスタリカ，ウガンダ，ケニア，ベニン，ジャマイカ，ウズベキスタン，セネガル，モーリタニア，及び，キプロスとともに，ビジネス環境が最も改善した国として位置づけられ，特にホンジュラスにおいては，「少数株主の保護」，「関係者取引における厳格な開示要件」，「企業情報の監査の許可」等において，最も改善が見られた。
15. 中銀発表の３月の前年同時期比成長率は３．５％，最も活況であった分野は，８．７％の金融仲介業。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ◇主要経済指標◇ | **2016年** | **2015年** | **2014年** |
| **5月** | **4月** | **3月** |
| **インフレ率 （前年同月比）** | 2.36 | 2.44% | 2.48% | 2.36% | 5.80% |
| **貿易収支（百万ドル）※** | 未発表 | 未発表 | 未発表 | △3,056.3 | △2,997.5 |
| **輸出（百万ドル）※** | 未発表 | 未発表 | 未発表 | 8,040.7 | 8,072.2 |
| **輸入（百万ドル）※** | 未発表 | 未発表 | 未発表 | 11,097.0 | 11,069.7 |
| **外貨準備高 （百万ドル）** | 3,892.6 | 3,899.6 | 3,825.1 | 3,822.3 | 3,516.5 |
| **外国からの送金 （百万ドル）** | 未発表 | 未発表 | 未発表 | 3,649.8 | 3,353.2 |
| **為替レート （対ドル月平均）** | 22.77 | 22.75 | 22.78 | 22.10 | 21.13 |

＜出典：ホンジュラス中央銀行＞